に非ずして貨幣に関する目的なる事次項に於て述べんとする所である、貨幣とは商品と商品との交換を媒介する目的に使用せられるものである、故に商品は貨幣の媒介を経て商品と商品との交換を媒介するものである

資本主義の現代は物々交換の時代に比べて商品の種類の多くなるに伴ひ商品流通の媒介物たる貨幣の必要なるものである

貨幣は商品の交換を媒介するものである

財團法人 協調會福岡出張所

ればならない

交換中に二つの態様がある

物々交換と商品交換が之である

物々交換とは云ふ迄もなく物と物との交換である

資本主義時代の商品交換は貨幣交換である

貨幣とは其の物生産に投せられたる労働力量の社會的尺度である

尚此の外に定義的説明を加ふれば

世界の富の總和を之に投せられたる全労働量を時間で除したる一時間の富を金と言ふ尺度に名稱を變へたものである

即ち第一には商品であること第二交換價値を持つこと、第三貨幣として表現せられること、第四利潤を持つ事が其の原則となつて居るものであつて所謂働ける爲めに商品が存在するのである、故に商品の生産には利潤を最大目的とする

財團法人 協調會福岡出張所